

**1** 次の正方行列  $A_0, A_1, A_2, A_3, \dots$  を

$$A_0 = O, \quad A_n = B + A_{n-1}C \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定める。ただし、 $O$  は 2 次の零行列、 $B$  と  $C$  は 2 次の正方行列とする。

(1)  $A_n(E - C)$  を  $B$  と  $C$  を用いて表せ。ここで  $E$  は 2 次の単位行列とする。

(2)  $B$  と  $C$  を

$$B = \begin{pmatrix} 0 & 1 \\ 1 & 0 \end{pmatrix}, \quad C = \begin{pmatrix} 1 & 3 \\ -1 & 1 \end{pmatrix}$$

とすると、 $A_{3n}$  を求めよ。

(配点率 20 %)

**2** 点  $O$  で交わる 2 つの半直線  $OX$ ,  $OY$  があって  $\angle XOY = 60^\circ$  とする。  
2 点  $A$ ,  $B$  が  $OX$  上に  $O$ ,  $A$ ,  $B$  の順に, また, 2 点  $C$ ,  $D$  が  $OY$  上に  
 $O$ ,  $C$ ,  $D$  の順に並んでいるとして, 線分  $AC$  の中点を  $M$ , 線分  $BD$  の中  
点を  $N$  とする。線分  $AB$  の長さを  $s$ , 線分  $CD$  の長さを  $t$  とするとき, 以  
下の問いに答えよ。

- (1) 線分  $MN$  の長さを  $s$  と  $t$  を用いて表せ。
- (2) 点  $A$ ,  $B$  と  $C$ ,  $D$  が,  $s^2 + t^2 = 1$  を満たしながら動くとき, 線分  
 $MN$  の長さの最大値を求めよ。

(配点率 20 %)

**3**

$N$  を 2 以上の自然数とする。

(1) 関数  $f(x) = (N - x) \log x$  を  $1 \leq x \leq N$  の範囲で考える。このとき、曲線  $y = f(x)$  は上に凸であり、関数  $f(x)$  は極大値を 1 つだけとる。このことを示せ。

(2) 自然数の列  $a_1, a_2, \dots, a_N$  を

$$a_n = n^{N-n} \quad (n = 1, 2, \dots, N)$$

で定める。 $a_1, a_2, \dots, a_N$  のうちで最大の値を  $M$  とし、 $M = a_n$  となる  $n$  の個数を  $k$  とする。このとき  $k \leq 2$  であることを示せ。

(3) (2) で  $k = 2$  となるのは、 $N$  が 2 のときだけであることを示せ。

(配点率 20 %)

**4**  $t$  を負の実数とし,  $xy$  平面上で曲線  $y = 2^{2x+2t}$  と曲線  $y = 2^{x+3t}$  および  $y$  軸で囲まれる部分を  $D$  とする.

(1)  $D$  を  $x$  軸のまわりに 1 回転させてできる回転体の体積  $V(t)$  を求めよ.

(2)  $t$  が負の実数の範囲を動くとき,  $V(t)$  の最大値を求めよ.

(配点率 20 %)

5

1 枚の硬貨を繰り返し投げる反復試行を行い、表が 500 回続けて出たときに終わるものとする。 $n$  を 500 以上の自然数とすると、この反復試行が  $n$  回目で終わる確率を  $p(n)$  とする。

- (1)  $501 \leq n \leq 1000$  のとき、 $p(n)$  は  $n$  に関係なく一定の値になることを示し、またその値を求めよ。
- (2)  $p(1002) - p(1001)$  の値を求めよ。
- (3)  $1002 \leq n \leq 1500$  のとき、 $p(n+1) - p(n)$  の値を求めよ。

(配点率 20 %)